

UNESCO「国連持続可能な開発のための教育の10年（UNDESD）」国際実施計画策定担当者様

我々は、UNDESDを推進するための日本国内のNGO団体等のネットワーク組織で、略してESD-Jと称する。我々は、ユネスコの呼びかけに応えて、ここにUNDESDに関する我々のコミットメントを送信する。

ESD-J 運営委員長 阿部 治

●ESD-Jとは

ESD-Jは、日本国内でUNDESDを推進するために2003年6月に結成されたNGO等を中心としたネットワークによる全国組織である。ESD-Jは、ESDにかかわる全ての領域をカバーし、情報提供、政策提言、ネットワーク推進に重点をおいて活動している。

●ESD-Jのビジョン

UNDESDを契機に、持続可能な社会の実現に向けた教育を推進するため、政府・地方自治体・企業・教育関連機関のカウンターパートとなり、日本国内の関連する市民セクターの動きをつなぎ、大きな力としていく。

●ESD-Jのミッション

- 1) 異分野のNGOなどが互いに補完し合いながら、持続可能な社会づくりに取り組むネットワークをつくる。
- 2) 政府のカウンターパートとして、市民およびNGO等が政府、地方自治体、国際機関、企業、教育関連機関とパートナーシップを組み、国内外で実質的な「持続可能な開発のための教育（ESD）」を実現するために、現状と課題を明確に集約整理すると共に、適切な政策提言と協働実施を行う。
- 3) 学校教育や社会教育、まちづくりなどを通じて持続可能な社会づくりにNGO等が参画するしくみを強化する。
- 4) UNDESDについての国際的な政策形成およびプログラム実施を支援する。
- 5) 上記4)に参画できる国内のNGO人材の養成活動を支援する。

●ESD-Jのプログラム（2005年～2014年）

- 1) ネットワークプログラムの実施。
 - ・各地域におけるESDラウンドテーブルの設置支援。
 - ・地域ESDプログラムの策定支援。
 - ・アジア太平洋地域を中心とするESDに関するNGOネットワークとの連携構築および協働実施。

- 2) 全国レベルの実施計画策定プログラムへの参画。
 - ・国レベルの ESD ラウンドテーブルの設置。
 - ・ガイドラインと参加のプロセスに関する政策提言。
 - ・地域社会が主体となる ESD 推進のためのスキームづくり。
 - ・学校教育・社会人教育における ESD の主流化促進。
 - ・モニタリングと中間評価の実施。
- 3) コミュニケーションプログラムの整備・提供
- 4) UNDESD における活動の総括。UNDESD 後の ESD の推進に関する政策提言。

付録 (appendix)

最後に ESD-J で把握している UNDESD で行う予定である国内の取組のいくつかを、参考までに以下に列記する。

- ・環境テレビトラスト・アジア太平洋ネットワークによる ESD 映像教材 Hands On プロジェクト(持続可能な開発のすぐれた事例集を映像メディアで紹介し、学校、地域とテレビ放送に供給する計画)
- ・アースビジョン(地球環境映像祭)アジア巡回映像フェスティバル
- ・(社)日本ネイチャーゲーム協会による公認ネイチャーゲームリーダー養成講座
- ・アジアの民主化に関する国際ワークショップ
- ・「Save the Earth Citizens Registration Rally」プロジェクト